

2010年度 愛媛大学法文学部  
「愛媛県中小企業家同友会・提供講座」

テーマ：経済学特講

「現代中小企業論～中小企業が主役の時代 = その鍵はモノづくり～」

◆毎週木曜日・第5時限（16時20分～17時50分）

◆愛媛大学法文学部 4階・大講義室

	時限	テーマ	講師
1	10月7日	○提供講座のガイダンス なぜ提供講座か・中小企業の実態と役割を学ぶ意義	湯浅良雄 愛媛大学法文学部 教授
2	10月14日	○中小企業の現状と日本経済に果たす役割 戦後の復興と躍進の系譜、中小企業運動の視点から考える	国吉昌晴 中小企業家同友会全国協議会 副会長
3	10月21日	○中小企業が主役の時代へ 中小企業憲章制定の意味と可能性	国吉昌晴 中小企業家同友会全国協議会 副会長
4	10月28日	○今、日本のモノづくりの現場に何が起きているか？ 時代の変化と中小企業の役割、市場創造の主役	松井清充 中小企業家同友会全国協議会 事務局長
5	11月4日	○事例：四国を元気にする！ その鍵はモノづくりを起業すること～ 東京、札幌、パリにいても気分は歩き『四国遍路』	宮成雄大（愛媛同友会） （株）メビウス四国 社長
6	11月11日	○モノづくりの現場取材する 愛媛のモノづくりの強さと秘密を考察	中井寛 愛媛新聞社編集局政治経済部 副部長
7	11月18日	中間まとめ	湯浅良雄 愛媛大学法文学部 教授
8	11月25日	○事例：「情熱は無敵。」夢があったら、ドンマイです。 元添乗員がゼロからのITチャレンジ。チケット予約システムに社運を賭ける。	渡部雅泰（愛媛同友会） クレストデジタルズ(株) 社長
9	12月2日	○事例：人の一生を支える企業になりたい 女性の視点を生かしたモノづくり	本田美紀（愛媛同友会） （有）オルソ本田 取締役
10	12月9日	○事例：愛媛の食文化を支えるモノづくり “地産地消”を鍵に本物にこだわりつづけて	田中正志（愛媛同友会） 義農味噌(株) 社長
11	12月16日	○事例：“寝たきり”をこの世の中からなくしたい 愛媛の“平成のエジソン”と言われる男の話	井浦忠（愛媛同友会） （株）いうら 最高顧問
12	1月13日	○事例・障害を持った人々と共に生きる世界をつくる 県庁にある障害者が働く食堂	米田順哉（愛媛同友会） NPO法人家族支援フォーラム理事長
13	1月20日	○中小企業が日本や世界をつくる 中小企業の未来像	赤石義博 中小企業家同友会全国協議会 顧問
14	1月27日	○さあ、やってみましょう！ ～あなたが創るグループ討論～ 提供講座での学びと来年の提供講座への提案	玉井和幸（愛媛同友会） パートナーシップ経営塾 代表
15	2月3日	○まとめ・（レポート作成）	湯浅良雄 愛媛大学法文学部 教授

＜2010年10月から15講座、90分授業で報告は70分強、企業実践とその意味・時代背景＞

◆講座目的：生きた経済や経営を実践的に学ぶことで日本経済の仕組と、中小企業の全体像（歴史、魅力、役割、強み、弱み）が理解でき、今後の展望として中小企業が経済の主役であることが発見できると同時に、中小企業の未来を担う人材をつくる講座。4年目を迎えた今年度提供講は、日本経済の特徴であるモノづくりをテーマに歴史、国内と県内の事例を柱に構成。